

内容(予は要予約)	とき	対象(対は対象)
親子健康手帳交付	9日(金) 26日(月)	10:00 集合 妊婦
予パパママ教室(1回目) ※定員10組	29日(木)	10:30受付~11:30終了 主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫
予パパママ教室(2回目) ※定員 平日7組、 土日10組	7日(水) 25日(日)	13:15受付~15:00終了 9:15受付~11:00終了 主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫 ※3日前までに予約がない場合は中止
予妊婦訪問	訪問は予約制です。(希望者は保健センターへ連絡してください) 妊婦(訪問は妊娠中1回)	
こんには赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前 すべての赤ちゃんとその保護者	
のびのび 計測日※1	上郷児童館 2日(金) 市が洞児童館 5日(月)	10:00~10:30受付 未就園児※1医師の診察はありません ※親子(母子)健康手帳・乳児の場合は バスタオル
予離乳食教室	16日(金)	10:00~11:15 主に第1子(4~5か月)をもつ保護者 (乳児同伴可)
予妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で 受診してください 妊婦と産後1年未満の産婦	
予特定健康診査がん検診 (肺・胃・大腸・前立腺)	15日(木)、23日(金)、 27日(火)	市国民健康保険加入者で40~74歳の人 (検診によって対象制限あり)
予集団がん検診 (肺・胃・大腸・前立腺)	5日(月)、6日(火)、 12日(月)、30日(金)	市国民健康保険加入者以外で40~74歳 の人(検診によって対象制限あり)
予個別特定健康診査	10月31日までに市内委託医 療機関で受診してください。 市国民健康保険加入者で40~74歳の人	
予後期高齢者医療健康診査	後期高齢者医療制度加入者	
予個別がん検診※ (肺・胃・大腸・前立腺)	※胃内視鏡検診のみ、一部医 療機関で12月まで受診可。 40歳以上の人(検診によって対象制限あり)	
予ロタウイルス	対1価ワクチン 出生6~24週 5価ワクチン 出生6~32週	
予B型肝炎	対生後1歳未満	
予ヒブ、小児用肺炎球菌	対生後2~60月に至るまで	
予4種混合、不活化単独ポリオ	対生後2~90月未満	
予BCG	対生後1歳未満	
予麻しん・風しん混合、 麻しん単独・風しん単独	対第1期 生後12~24月未満 第2期 小学校入学前の1年間	
予水痘	対生後12~36月未満	
予日本脳炎	対1期 生後6~90月未満 2期 9~13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
予二種混合	対11~13歳未満	
予子宮頸がんワクチン ●2価・4価 ●9価(2023年4月1日~)	対小学6年生~高校1年生の女子 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
予高齢者肺炎球菌ワクチン	対65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳	
予新型コロナワクチン	対65歳以上の人、基礎疾患を有する人、医療従事者等は、オミ クロン株対応ワクチンの追加接種ができます。 前回接種から3か月経過した人に対し、順次接種券を送付してい ます。接種券が届かない場合は、健康推進課までお問い合わせ ください。	

予約してから、市内委託医療機関で接種してください

その他お知らせ

納期限(6月30日)		
税目	納期	問合せ先
市・県民税	第1期	収納課 ☎56-0610
介護保険料	第2期	長寿課 ☎56-0613

口座振替の人は、納期限の日に引き落としますので、残高を確認してください。

日曜・祝日の受診は

東名古屋医師会休日急病診療所 ☎0561-73-7555	
診療日時	日曜・祝日・年末年始 9:00~16:30 (昼休憩1時間あり)
診療科目	内科・小児科
所在地	日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は

救急医療情報センター ☎0561-82-1133	
24時間365日対応可。症状に応じてその 時診療できる最寄りの医療機関を案内。	

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場
合、診療を受けることができます。
まず、電話で相談してください。
☎0561-62-3311(代表)

なお、時間内、時間外問わず、紹介状なし
で受診する等の場合、選定療養費が必要
になることがあります。詳しくは愛知医科
大学病院へ問い合わせください。

まちの保健師

保健師がさまざまな場所に出向き、
健康相談をお受けします。
詳細は市HPへ。



ドクターからあなたへ

お口ぽかんとしていませんか?

浅井小児歯科医院 いまむら あや 今村 綾

マスクを外したお出掛けができるようになってきました。ふと鏡を見て、唇の形どうですか?ついお口が開いたままになっていませんか?うっすら歯が見えていたり、唇が厚ぼったく腫れた感じになっていたりしませんか?

リラックスしている時など無意識に唇が開いている状態を口唇閉鎖不全(お口ぽかん)と言います。お口ぽかんがあると口の中が乾燥し、むし歯や歯周病、口臭の原因菌が増殖しやすくなります。前歯が乾燥し着色が目立ちやすくなります。口呼吸になりやすく、ウイルスやアレルギーの原因物質が直接気管に入り込みます。鼻呼吸が減ることで鼻の機能が低下し、鼻炎や花粉症

などの鼻と喉に関するアレルギー症状も起きやすくなります。また、何より表情がぼんやりと見えてしまい格好がつかえません。

マスクには感染症拡大を防ぐ役割があり、社会のために大人も子どもも積極的に使用していました。けれどもマスク自体は息苦しく感じるため、唇を開けてしまう癖がつきやすい物です。マスクを外した時の自分やパートナー、お子さんの口元をみてください。無意識に唇が開いているようなら閉じるようにしてくださいね。マスクの使用が個人の判断に任される時代です。マスクを外して、ぼーっとしている時でも「様になる」口元へ。口元から健康増進、お顔の印象も変わりますよ。